



〔作・演出〕 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote

2025年10月12日(sun)17:00・13日(mon)12:30
オーバード・ホール 大ホール

最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote

2025年10月12日(sun)17:00・13日(mon)12:30 オーバード・ホール 大ホール

【作・演出】 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

【出演】
大倉孝二
咲妃みゆ 山西惇 音尾琢真 矢崎広 須賀健太
清水葉月 土屋佑壱 武谷公雄 浅野千鶴 王下貴司 遠山悠介
安井順平 菅原永二 犬山イヌコ 緒川たまき 高橋恵子

【演奏】
鈴木光介 向島ゆり子 伏見螢 細井徳太郎 関根真理 関島岳郎

ドン・キホーテとカラフルメリィ

いつか舞台でやりたいと考えていた文学はいくつかあって、セルバンテスの『ドン・キホーテ』もそのひとつだった。
いかれた爺さんの冒険譚だ。劇構造は、20代の頃に書いた、『カラフルメリィでオハヨ』という芝居に近いものになるような気がする。
やはりいかれた爺さんが、少年だった頃の姿で、仲間たちと共に病院を脱走しようとする話だった。
今回はもっとずっと荒涼とした、とりとめのない話になると思うが、
「死」を身近にしている老人の、妄想と現実を描くという点で共通している。
人間、思春期にあっては、やりたい事とやれる事の落差が大きい。
無論どの年齢においても落差は大きく、歳をとると、単に落差に対する諦念が増すだけで、それを我々は成熟と呼んでいるのかもしれない。
そう考えると、本作も『カラフルメリィ〜』も、いかれていることは間違いなが、
成熟できない爺さんの話でもあるのだ。

ケラリーノ・サンドロヴィッチ

STAFF

【振付】小野寺修二【映像】上田大樹【音楽】鈴木光介【美術】松井るみ
【照明】関口裕二【音響】藤本純子【衣装】伊藤佐智子【ヘアメイク】川端富生
【演出助手】相田剛志【舞台監督】福澤論志
【宣伝美術】板本太郎【宣伝写真】江森康之【宣伝衣装】伊藤佐智子【宣伝ヘアメイク】川端富生

10月12日12:30 17:00 開場は開演の30分前

【チケット料金】(全席指定・税別)
S席：8,500円 A席：7,500円 B席：6,500円 U-25：4,000円

※本公演の会場はご遠慮ください。
※U-25：鑑賞時25歳以下対象。当日公演の空席よりお席をご用意します。
※開演の1時間前より鑑賞者ご本人が年齢のわかる身分証明書をご提示の上、座席指定券とお引き換えください。
※車椅子席をご希望の方は事前予約が必要です。アスネットカウンターのみ取り扱います。
※営利目的の転売は禁止します。
※やむを得ぬ事情により出演者、公演情報等が変更になる場合がございます。
※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

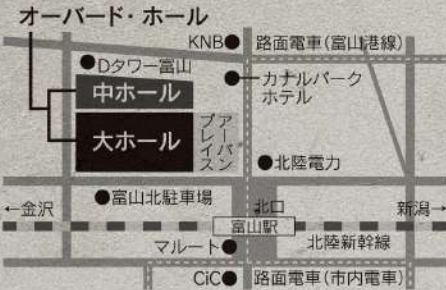
【チケット発売日】 【アスネット会員先行】7/26(土)のみ【一般発売】8/10(日)から
【チケット取扱い】
▶アスネットカウンター(オーバード・ホール 大ホール1階) 076-445-5511 営業時間：10:00～18:00(月曜定休 月曜が祝日の場合、翌平日休み)
▶アスネットオンラインチケット www.aubade.or.jp (24時間予約可能)
▶チケットぴあ t.pia.jp (Pコード535-327)
▶ローソンチケット l-tike.com (Lコード53687)

【お問い合わせ】(公財)富山市民文化事業団 総務企画課 076-445-5610 (平日8:30～17:15)

主催：(公財)富山市民文化事業団、富山市
共催：北日本新聞社、チューリップテレビ、FMとやま
企画制作：KAAT 神奈川芸術劇場



〒930-0858 富山市牛島町9-28
(富山駅北口より徒歩2分)
※オーバード・ホールには
駐車場がありません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。
公共交通機関のご利用をおすすめします。



THE LAST REMAKE OF DON QUIXOTE <TOUR>
KANAGAWA 9月14日(sun)～10月4日(sat) KAAT 神奈川芸術劇場(ホール) FUKUOKA 10月25日(sat)・26日(sun) J:COM 北九州芸術劇場 中劇場 OSAKA 11月1日(sat)～3日(mon) SkyシアターMBS

<https://www.aubade.or.jp>

